

わたしたちの礼拝



日本キリスト教団

大阪福島教会

目 次

キリスト教の礼拝	3
礼拝の基本的な構成	3
各部分の説明	4
大阪福島教会の礼拝	5
参 集：神に招かれて集う	5
み言葉：神の語りかけを聞く	6
感 謝：神の恵みに感謝する	7
a. 聖餐のある場合	7
b. 聖餐のない場合	9
派 遣：神に遣わされて出かけていく	10
礼拝堂では	10

キリスト教の礼拝

礼拝を通して、神は、わたしたちに出会ってくださいます。そのために、神は、わたしたちを招き、語りかけ、ゆるしと恵みを与えられます。そして、わたしたちを毎日の生活で行われる務めへと遣わされます。

わたしたちは、神の呼びかけに応じて集います。礼拝において、神と出会います。神の語りかけを通して、豊かなゆるしと恵みを受けて感謝をささげ、わたしたちは、毎日の務めへと出かけて行きます。

礼拝の基本的な構成

礼拝は、次の4つの部分から構成されています。

参 集：神に招かれて集う

み言葉：神の語りかけを聞く

感 謝：神の恵みに感謝する

派 遣：神に遣わされて出かけていく

このうち主要な部分は、「み言葉」と「感謝」です。

礼拝の最初（「参集」）と最後の部分（「派遣」）には、これらの主要な部分への導入と締めくくりとしての役割があります。

各部分の説明

参 集：神に招かれて集う

神からの呼びかけをはっきりと告げると共に、集ってきた人々が、神を賛美し、ふさわしく礼拝を捧げることができるように祈ります。

み言葉：神の語りかけを聞く

神からの語りかけである聖書の朗読と、その説き明かしである説教が中心。語りかけてくださる神への応答（祈り、賛美）も含まれています。

感 謝：神の恵みに感謝する

この部分の中心は、神の業を述べて感謝する聖餐です。聖餐はギリシャ語で「ユーカリスト」と呼ばれますが、それは、「感謝」という意味です。その中で神は、わたしたちと共に食卓についてくださいます。わたしたちは、神の恵みに応えて自分自身を捧げ、教会と世界のためにとりなしの祈りを捧げます。聖餐が行われない場合、感謝と献身のしるしである献金が行われ、祈りが捧げられます。

派 遣：神に遣わされて出かけていく

ひとりひとりが証しの務めへと派遣され、祝福が与えられます。

大阪福島教会の礼拝

《参 集：神に招かれて集う》

前 奏

CD の音楽とオルガンの演奏が、人々を礼拝へと招きます。

招 詞

神からの語りかけの言葉によって、礼拝への招きを明らかに伝えます。

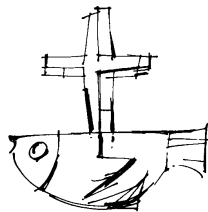
賛 美

神からの語りかけに応え、集った人々は神を賛美します。

主の祈り

イエス・キリストご自身が教えた祈り。

「主の祈り」が礼拝の最初にある場合、悔い改めの祈り（「わたしたちの罪をおゆるしてください」）、また、礼拝においてふさわしく神のみ名をたたえることができるようにとの願い（「み名が聖とされますように」）を表す祈りであると考えられます。



《み言葉：神の語りかけを聞く》

交読詩編

詩編は、ヘブライ語聖書（旧約聖書）に含まれている、神の民が捧げた賛美の祈り。

詩編を祈ることによって、神の民が捧げてきた賛美の伝統に連なることができます。また、神の言葉を聞く備えをします。

賛美

聖書の言葉を聞くための備えの歌。

聖書

神からの語りかけ。礼拝の中でもっとも重要な部分。朗読される聖書の箇所は、日本キリスト教団の「4年サイクル主日書日課」に従って、選ばれています。

祈禱

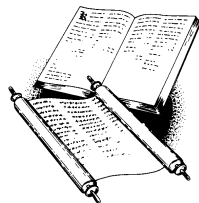
司式者が集った人々を代表して祈ります。「集会祈願」と呼ばれます。

賛美

神の言葉を聞いての応答、説教に備える歌。

聖書

説教の中心となる聖書の箇所。説教者自身が朗読します。



説教

朗読された聖書の箇所を説き明かし、今日、神がわたしたちにどんなことを語りかけておられるかを探ります。

祈り

説教者の祈り。

賛美

説教を通して伝えられたメッセージに応える歌。

《感謝：神の恵みに感謝する》

教会の営み

祝福、任職などがある場合、ここで行われます。

a. 聖餐のある場合

『聖餐式文』と併せてご覧ください。

A 聖餐の前に

制定の物語

聖餐が定められた様子を伝える聖書の箇所（I コリント 11：23～25）を朗読します。

信仰の告白

キリスト教信仰を簡潔に述べた「使徒信条」やその他の信仰告白を共に唱えます。

平和のあいさつ

イエス・キリストの教え（マタイ 5：23～24）に従い、集まった人々は、供え物をする前に平和のあいさつを交わして、和解とゆるしを確かめ合います。

B 聖餐の4つの行為

聖餐は、イエスが食事の際に行われた、4つの行為に基づいて構成されています(マルコ14:22参照)。

奉 献 (聖餐の4つの行為 1「パンを取り」)

聖餐で用いられるパンとぶどうジュースや、献金を捧げ、聖餐の準備をします。

感謝・聖別の祈り (聖餐の4つの行為 2「感謝して」)

天地創造以来、変わることなく絶えず続けられている神の業、ことにイエス・キリストによる贖いの業を述べて、感謝を捧げます。同時に、教会と世界のためにとりなしの祈りを捧げます。

主の祈り

聖餐の中に「主の祈り」がある場合、「わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください」との願いが強調された、陪餐に備える祈りです。

パン割り (聖餐の4つの行為 3「これを割り」)

パンを割いて、陪餐の準備をします。

陪 餐 (聖餐の4つの行為 4「弟子たちに与えた」)

神の招きに応じて、食卓に集い、パンとぶどうジュースをいただきます。ひとつのパンから割いて渡された小片を、杯の中のジュースに浸して与ります。大阪福島教会では、メソジストの伝統を大切にし、「恵みの座」(礼拝堂前方の手すり)に進み出て、ひざまずいて聖餐に与ります。ひざまずくことが困難な方は立って、前に進むのが困難な方は座席で、パ

ンとぶどうジュースを受けることができます。
洗礼を受けている方は、どこの教会に属していても、
食卓に招かれます。
洗礼を受けていない方で、牧師からの祝福の祈りを
受けたいと思う方も、恵みの座に進み出ます。

C 聖餐の後に 感謝の祈り

聖餐の恵みに感謝し、献身の決意を表します。



b. 聖餐のない場合

献 金

神からの語りかけに応じてわたしたち自身を捧げし
るしとして、献金をします。

感謝ととりなしの祈り

神の恵みに応えて献身の決意を表すと共に、教会と
世界のためにとりなしの祈りを捧げます。

《派遣：神に遣わされて出かけていく》

派遣(賛美)

神の恵みに応えて、生活の中で神を証しする決意をうたう歌。

祝 禱

それぞれに与えられている証しの務めへの派遣と、神からの祝福。

後 奏

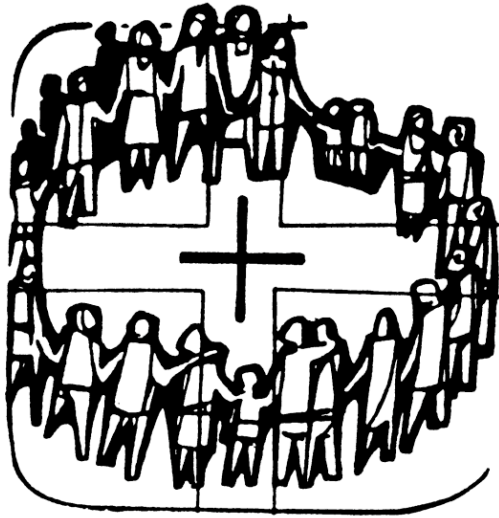
退堂のための音楽。

報 告

教会の働きやメンバーの動向など、交わりの時間。賛美歌練習が行われることもあります。

礼拝堂では

- 前の席から座りましょう。
- 礼拝で読まれる聖書の箇所にしおりをはさんだり、あらかじめ目を通すなどして、準備をしましょう。
- 礼拝で歌う賛美歌や交読詩編を確かめておきましょう。
- 献金の準備をしておきましょう。
- 心を静めて、礼拝が始まるのを待ちましょう。



わたしたちの礼拝

2009年3月8日

©日本キリスト教団 大阪福島教会